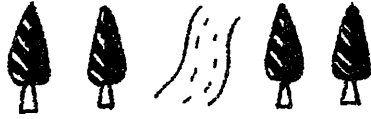


— やんば —  
**STOP! THE ハッ場ダムニュース**



IN埼玉

No.23

2009.4.11.

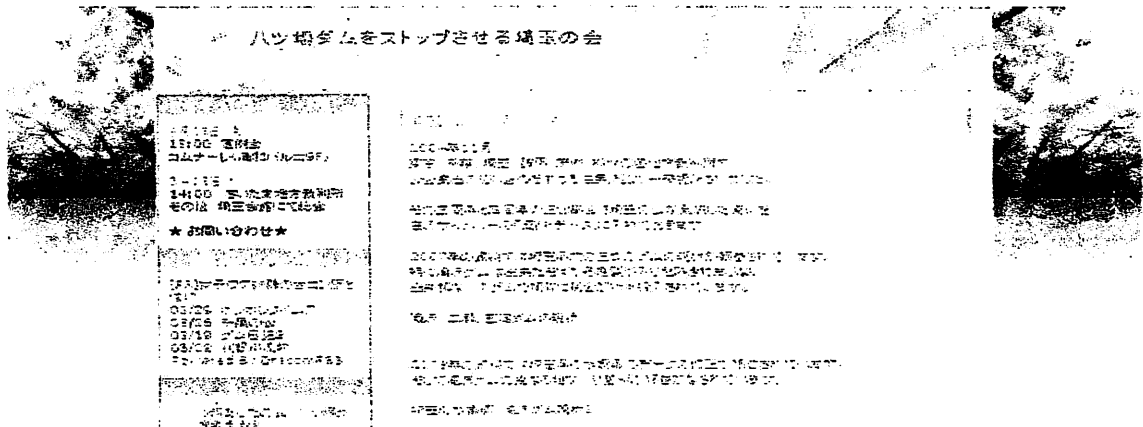
● ハッ場ダムをストップさせる埼玉の会・代表 藤永知子 ●

やんばは 明るい未来への折り返し地点

私たちの暮らしは、政治そのものであることを実感するこの頃です。

ハッ場ダムは、57年前に計画されたにもかかわらず、完成は2015年、後6年先です。このダム計画に人生を翻弄された現地長野原町に住民は、ダム完成無しに明るい未来はないと日々暮らしています。いまや無用となったダムに翻弄されている人は、全国にまだたくさんいます。そしてこのことを多くの国民は知らされていません。千葉県知事選挙では、遠く離れたハッ場ダムが争点になったことに県民は驚き、ハッ場ダムを知る機会となりました。知事選はハッ場ダム見直しの糸口のひとつでしたが、残念にもハッ場ダム中止を公約にした知事が当選できませんでした。政治的解決の糸口はこれからある総選挙や都議選挙に期待を持つこととなります。やんばに明るい未来が来ることを願い冒頭のキャチコピーをマエキタミヤコさんが考えてくれました。埼玉の会でもハッ場ダムを広めるために、ブログを開設しました。「ハッ場ダムをストップさせる埼玉の会」で検索することができます。お気に入りに登録してください。

<http://yambasaitama.blog38.fc2.com/>



また、次回第21回裁判は5月13日(水)午後2時からさいたま地裁105号法廷で行われます。裁判終了後の午後3時から「埼玉の会の総会」を埼玉会館5B会議室で開催します。総会後には徳山ダムドキュメンタリー映画「水になった村」の大西暢夫監督の講演を予定しています。裁判傍聴と合わせて総会のご出席をお願いします。 事務局 大高文子

## 第 20 回口頭弁論期日のご報告

弁護士

野本夏生

八ッ場ダム埼玉訴訟は、2月25日水曜日の午後3時から、口頭弁論期日が開かれました。

今回の期日では、被告埼玉県側から準備書面(17)が提出されました。この準備書面は、「利水安全度を向上させると利根川・荒川水系からの安定供給水量が減少する」という国土交通省の説明には何ら合理的な根拠がないではないかという原告の指摘に対する反論となっています。

注目されるのは、埼玉県が栗橋地点における確保流量をどのように設定したか等について国土交通省に対し独自に意見照会を行い、その回答をもとに主張を組み立ててきたという点です。

(国交省からの回答は乙第110号証として提出されています)。国交省の説明内容に不明な箇所があるのであれば、本来、その時点で説明を求めるべきでした。それをしないまま、国交省の説明を鵜呑みにし、新たな利水安全度に対応する必要があるとして水供給計画を変更した県の対応には問題があった言わざるを得ません。ただ、今回の国交省に対する意見照会が八ッ場ダムの必要性について県が独自に再評価を行う契機となるのであれば一定の評価をすべきこととなります。今後は、訴訟外の県の姿勢にも注目していく必要がありそうです。

今後の裁判の進行予定ですが、被告は、準備書面(17)の中で、栗橋地点の確保流量を設定する根拠として「維持流量」、「正常流量」、「取水制限流量」という3つの異なる概念を持ち出すことによって、原告の批判に正面から答えることを避けています。このため、原告からは、その3つの概念が確保流量設定の際にどのような意味を持つのかなどについて説明を求める求釈明申立書を提出しました。次回期日においては、この被告の釈明を待って、原告側の反論書面を提出する予定です。次回は、5月13日水曜日午後2時からとなっています。

**キャッチコピー  
大募集！！**

まだまだ多くの方は八ッ場ダムのことを知りません。

キャッチコピーを作って、知らせましょう！ 例えば

—— 『八ッ場ダム、ストップさせれば もうかります』 ——

これには、無用なダムは税金の無駄使いだから、ダムをストップさせれば、他のところにその税金が使われ、国益になるという意味があります。八ッ場ダムの問題にやさしくアプローチできるよう、あなたの目線で作ってみましょう！利水は無用、治水は効果ゼロ、ダムサイトの地盤の危険性、吾妻溪谷の環境破壊、歴史的文化財の喪失、温泉街の移転問題、水没住民の苦悩や生活再建支援法の策定など様々な視点でマエキタ流のチャージングアプローチで埼玉の会から発信していきましょう。ホームページで、皆さんのキャッチコピーを紹介して広めていこうと考えています。(大高文子)



～『チャーミングアプローチ』でハツ場を広めよう～

もし、本当のことがきちんと知らされていたら、とっくにハツ場ダムは中止になっているのではないかと思います。マスコミでは本当に大切なことが取り上げられていません。

そんな現状を打破するための「ハツ場ダム問題を広く伝えるためのワークショップ」が「ハツ場あしたの会」の主催で池袋ECOとしまで3月22日開催されました。

コピーライターで持続可能な社会のための活動をしているマエキタミヤコさんも、ハツ場を知りこれが大問題なのに知られてないことに驚き、ハツ場を広める活動をしていらっしやいます。

知らない人に伝える難しさは、知らない人は自分が知らないことを知らないので、情報優位に立たれるとうざいと感じ逆上しパニックになり拒絶するというパターンに陥ることなのです。ハツ場を広めるには、上手な知識移行技術が必要です。

人の心を動かす方法として『チャーミングアプローチ』が有効です。ハツ場のことを人に話す時にも参考になると思いますので、マエキタさんにいただいた資料の一部をご紹介します。



- ★社会の不理解の要因はなんだろうと考える。
- ★相手を責めない。バカにしない。立ち位置は中立。具体的に知らせる。
- ★目立たせる。紛らわしくない。難しくしない。短く簡潔にいう。
- ★既成概念の突破になっている。
- ★説教臭くしない。マナーや常識、モラルや禁欲を求めすぎない。
- ★「べき」「否定形」「疑問系」は使わない。排他的にしない。
- ★相手に考えたり、異論を挟む余地を作り、相手の多様性を確保する。
- ★ダサくしない。地味、時代はずれにしない。固くしない。ユーモアを必ず入れる。
- ★見やすさ。写真、イラスト、グラフ、余白を有効利用する。

実際に伝える時にはクチコミであちこちで話すなどの方法も有効です。

大きな運動にする時は多様性を大切にし、判断は相手に委ねてとことん知らせることが大切です。マエキタさんの作ったキャッチコピーは

**やんばは明るい未来への折り返し地点**

私たちが無駄な公共事業を止めることが出来たら、環境を守り人の暮らしを大切にできる未来が待っているのだと、勇気と希望がわいてくる素敵な合い言葉です。これを広めてゆきましょう。(吉田久栄)



090228 ハッ場あしたの会フォーラム：

## 「見直そうハッ場ダム、つくろう生活再建支援法」



河登一郎

2月28日(土)の午後東京神田一ツ橋の教育会館で、首記のフォーラムが開かれました。「ハッ場ダムを考える1都5県議会議員の会」と「ハッ場あしたの会」の共催です。予想を上回る参加者が集まったため、予定した部屋に入りきらず、立ち見ができる程の盛況でした。約80名。

1. 群馬県議会議員あべともよさんの司会で、議員の会関口代表が「子孫に負の遺産を残さないために頑張ろう」と力強く開会を宣言されました。

### 2. 現状の問題点報告：

嶋津さんが要領よく整理して報告されました。要点は以下のとおり。

- (1) 工事の現況：現在付替国道・付替鉄道など工事は進行中で、国交省の予定で2015年完成となっているが、実態は多くの面で相当遅れている；工期の再々延長・事業費増額・地元住民の犠牲増大が予想される。
- (2) 運動の広がり：各地での訴訟、あしたの会の活動のほか、「1都5県議会議員の会」が超党派で結成され、ダムの必要性を徹底的に検証することになりました。国会では野党各党が選挙公約として「ハッ場ダム中止」と「現地生活再建」を掲げた。
- (3) 工事中止が急務：毎年巨額の公金がつぎ込まれ、現地の自然が凄まじい勢いで破壊されている；地元住民の生活・精神状態がギリギリまで追い詰められている。
- (4) 行政は早くても来年後半の工事でまだ予算もついでいない本体工事の入札広告を行い、既成事実化をはかるなど悪あがきを始めた。
- (5) 現地住民の生活再建問題：地元団体から、国交省などに対して「今さらダム中止は地元住民を無視している。早期完成（及びそれに伴う生活再建策の実行）を望む」趣旨の要望が出されているが、多数住民の本音：声なき声は、①ダムは完成しても中止になっても、あまり関係ない、②現地住民の生活再建が喫緊の課題である。
- (6) ダム中止後の生活再建支援法制定：今やこの重要性についての認識は下流都県でも深まっており、野党連合による具体的な内容を伴う法案制定が急務である。

### 3. 現地から：

- (1) 渡辺洋子さんから、今まで現地住民が出してきた早期完成や補償に関する要望に対して、建設省や群馬県から前向きな回答が出されていること、しかし、現実には実行されていないとの報告がありました。
- (2) 長野原町会議員牧山氏からは、国交省が示した今後の予定は具体的な裏づけがなく、数年は遅れる見込みだが、その間地元での生活は極めて厳しいこと、4,600 億円で収めるためにダムを設計変更してコンクリートの量を極端に減らしている(18mの厚さから3mへ；国交省は「岩盤が予想より硬いため」と説明している) ことの怖さと財政的にも今後繰り出し金負担が激増する見込みなどの実情を訴えられました。

### 4. 国会議員 3 氏からの主張：

- (1) 民主党大河原議員：野党共闘で「生活再建支援法」を6月末までに提案し、なるべく早い機会に制定したい、そのためにも政権交代が重要であること、
- (2) 共産党塩川議員は、流域住民が主人公であることの重要性を再認識した、
- (3) 社民党保坂議員：現在国会では、景気対策として公共事業全開ムードだが、従来型事業ではなく生活に結びついた事業への質的転換が重要であること。  
など力強い意見が表明されました。

### 5. 1 都 5 県議会議員の会

角倉事務局長より会員数はその後若干増えて 65 名になったとの報告がありました。そのうち当日参加者は 12 名・・東京都：3名、埼玉県：4名、千葉県：2名、群馬県：3名。

それぞれの発言は省略しますが、やはり当面今年予想される 3 大選挙(3月29日千葉県知事選；7月都議選；早ければ5月遅くとも9月には衆議院議員選)への取り組みと生活再建支援法制定・具体的な実行が重要であることが口々に表明されました。菅埼玉県議員から、雨水を積極的に活用することで利水・治水両面(及び雇用面)で効果が期待できることを、埼玉県議有志が協力して専門機関に検討依頼していることを発表されました。云わばく水資源の地産地消の発想です。

最後は事務局長の角倉群馬県議員が締めくくりました。

○全体を通じて、従来ともすると上流住民と下流都県民の間に一体感が乏しいといわれてきましたが、今日のフォーラムを見る限り共感できる場面や協力可能分野が多いことをお互いに実感できたと思います。この動きの拡がりを期待したいと思います。

2月3日の朝日新聞／ハツ場あしたの会は二月二日、九〇二一筆の署名を添えて、「ハツ場ダム  
計画の見直しと、建設中止後の生活再建のための法整備を求める請願書」を提出しました。

## ハツ場ダムで市民団体

# 中止後の法整備

# 国会議員に請願

市民団体「ハツ場あしたの会」が2日、都内の参議院議員会館で、ハツ場ダム(長野原町)計画の見直しと、建設中止後の生活再建のための法整備を求める請願に署名を添えて、国会議員に手渡した。請願は趣旨に賛同する「紹介議員」を通じて衆参両院議長に提出される。

署名は08年末までの約1年間で9011筆を集めた。あしたの会運営委員の嶋津暉之さんは、ダム建設を早く中止するべきであると訴えたり、生活再建支援法ができれば、地元住民もダムが中止になった場合を想定した

将来設計ができる。他のダム予定地にとっても必要な法だ」と請願の趣旨を説明した。

あしたの会メンバーやハツ場ダムを考える1都5県議員の会「代表世話人の関口茂樹、樹、民主、社民、共産、新党日本の各党と無所属の8議員らが出席した。

紹介議員として趣旨に賛同する国会議員には51人が名を連ねた。休止になった川辺川ダムの地元、熊本県選出の松野信夫参院議員は、蒲島郁夫知事がダムの白紙撤回を表明したとたんに関口交通省が、住民に



必要な付け替え道路の建設といった関連工事まで中止したことを紹介。「こうした状況をただすためにも、中止後の生活再建は重要な課題。我々

国会議員(左側前列)らも参加した署名提出集会で請願の趣旨を説明するハツ場あしたの会の嶋津暉之さん(右から2人目)＝東京都千代田区永田町2丁目の参議院議員会館

もダム中止後の生活再建について法案化を目指している」と述べた。

集会后、あしたの会の渡辺洋子事務局長は「ダム中止と並ぶ車の両輪として、生活再建支援の法整備を進めてもらわないと、大変なことになる。国会の真摯な取り組みを求めたい」と話した。

あしたの会と1都5県議員の会は今日午後2時から、日本教育会館(東京都千代田区)でフォーラム「見直し！ハツ場ダム つくる暮らし！生活再建支援法」を開く。この場で法案の骨子を発表するよう各政党に依頼しているという。参加費500円。

## ハツ場ダムをめぐる最近の新聞記事

# 「建設見極めの時期」

## ハツ場ダム巡り反対派

国営ハツ場ダム(長野原町)の建設に伴って新ルートへの付け替え工事が進んでいるJR吾妻線や国道146号について、市民団体「ハツ場あしたの会」は20日、県庁で記者会見を開いた。同会の関口茂樹氏は、吾妻線の新駅部分で滞っている用地買収を、今夏までに国が終えられなければダム本体の工事にも影響すると説明。「建設できるのかどうかを見極めるための重要な時期を迎えている」と指摘した。

国土交通省ハツ場ダム工事事務所によると、吾妻線の新ルートは11年3月末までに完成させる計画だが、08年12月現在の用地買収率は約67%にとどまっている。同会は、未買収地の中に新たな川原湯温泉駅の建設予定地が含まれている点を指摘。新ルートの中でも駅の工事は完成まで2年近くを要するといいい、用地買収が遅れている現状では11年3月末の完成が困難になる可能性もあるという。

反対派議員らの13日の現地視察で国交省は「早ければ今年3月、遅くとも8月までに買収を終えたい」と説明したという。会見で関口氏は「吾妻線全体の工事状況を見ても、残り2年で全線の工事が完了するとは思えない。(後に控えている)ダム本体も2015年の完成は無理なのではないか」と疑問を投げかけた。

3月1日の朝日新聞／ハッ場ダムを考える

1都5県議会議員の会とハッ場あしたの会は2月28日、民主党、共産党、社民党の国会議員を招いて、フォーラム「見直そう！ハッ場ダム つくろう！生活再建支援法」を開きました。

ハッ場ダム建設計画に関連する国道145号の付け替え道路（ハッ場バイパス）について、これまで国土交通省が52%としていた工事進捗率が、未完了の道路も含めて算出した数値であることが20日、分かった。大河原雅子参院議員（民主）の質問主意書に対する政府答弁書で示された。08年度末の完成区間は6%で、ダム反対派は「実態を隠し、工事が順調だと

### ハッ場バイパス進捗率は6%

装う苦しいアピールだ」と批判している。また、同会ハッ場ダム工「未完了の国道を、予定通りあと2年で完了させるのは難しい。国道の付け替え工事の進捗率は、仕上げを残すだけの状態だ」と説明している。同会では、現状の進捗率を52%と説明して見直しを求めている「ハッ場あしたの会」は、このままでは、15年度末の工期は遅れる可能性がある」と指摘している。

## 省交国 「実態隠し」ダム反対派が批判 未完全含め52%と説明

【伊澤拓也】

# ハッ場ダムの生活支援法 6月にも国会へ

## 民主、中止念頭に準備

国直轄事業のダムと堰の計画が中止になった場合に、国が地元へ補償するための「生活再建支援法案」を、民主党が6月末をめどに国会へ提出する方向で検討していることが28日わかった。同日、都内であった建設反対派の集会で、同党の大河原雅子参院議員が明らかにした。同党は国営ハッ場ダム（長野原町）の建設中止を主張しており、同ダムの予定地の生活再建を支援する狙いがある。

大河原議員は民主党の公共事業検討小委員会で事務局長

代理を務める。同氏によると、法案は「住居や土地といった財産的損失」「用地買収に伴う精神的負担」への補償や、地域振興に必要な負担を盛り込むという。

同党関係者によれば、法案の骨格はすでに固まり、現在は参院法制局との間で協議を重ねている段階。早ければ6月5日付でパブリックコメントを実施し、今国会の会期末である6月末の上程に向け法案の詳細を詰めることとしている。



2月21日の朝日新聞／ハッ場あしたの会は2月20日、大河原雅子参院議員の質問主意書に対する政府答弁書で明らかになったことについて記者会見を行いました。

次回、第 21 回裁判の傍聴に来て下さい！

**5月13日(水) 午後2時～**

さいたま地裁 105号法廷

●裁判終了後、埼玉会館5B会議室(5階)に移動、弁護士さんから裁判内容の説明があります。

同日、午後3時から埼玉の会「総会」を開催します！！

「写真家大西暢夫さんの講演会」—ダムを訪問歩いて—

\* 講演は午後3時30分～5時までの予定。沢山のご参加を、お待ちしております。



東京と群馬のハツ場ダム裁判は、いよいよ判決を迎えます。  
この傍聴にも是非、ご参加ください！

\*同じダムの裁判で、宇都宮市を被告にした湯西川ダムの控訴審が始まります。  
こちらの傍聴もお願いします。

日時	場所	備考
5/11(月) 14:00	東京地裁 103法廷	★判決
5/13(水) 14:00	さいたま地裁 105法廷	
5/14(木) 15:00	東京高裁 822号法廷	湯西川ダム
6/26(金) 10:00	前橋地裁 21号法廷	★判決

～ハツ場現地見学会(主催 ハツ場あしたの会)～

5月17日(日)午前10時 JR吾妻線 川原湯温泉駅前スタート

案内コース ダムサイト予定地の吾妻溪谷、水没予定の川原湯地区、川原畑地区など / 午後; 林地区の住民の方のお話



\*参加ご希望、お問い合わせは、ハツ場あしたの会ホームページのお問い合わせフォームをご利用頂くか、ハツ場あしたの会事務局 (TEL/FAX 027-253-6706)迄

ハツ場ダムをストップさせる埼玉の会

事務局: さいたま市浦和区北浦和 5-15-41-221 大高 方 TEL&FAX: 048-831-4891

★ハツ場ダムをストップさせる埼玉の会 <http://yambasaitama.blog38.fc2.com/>

★ハツ場ダム訴 <http://yamba.sakura.ne.jp> ★ハツ場あしたの会 <http://www.yamba-net.org>